

事例  
ファイル  
(自治体編)

生涯学習振興・社会教育行政関係  
職員研修事業について

広島県

学びの好循環による市町職員の資質・能力の向上を目指して

広島県では、生涯学習振興・社会教育関係職員の専門性の向上や地域づくりを担う人材育成のための各種研修の充実に取り組んでいます。近年、厳しい財政状況や勤務体制等の事情により、県主催の研修への参加が難しくなってきたことから、職員の研修機会をできるだけ多く確保するために、市町の関係職員を対象とした県主催の研修を参加者等のニーズも踏まえて改善・充実を図りながら実施しています。また、各市町が主催する職員研修を実施するに当たり、企画段階から相談に応じ、総合的な支援を行うこととしています。

県主催のニーズに応じた  
三つの研修体系

市町の関係職員を対象とした「生涯学習振興・社会教育関係職員等研修」は、高等教育関係者と連携し、研修体系改善に向けた検討を積み重ねています。こうした中で、市町からの要望や研修参加者のニーズに二層応えるよう、今年度から、「基礎研修」「学習プログラム研修」「施策

立案研修」の三つの研修体系にリニューアルし、職務経験年数等を問わず希望する内容を選んで参加することができるようになりました。

「基礎研修」では、初めて社会教育行政に就かれた方、もう一度基本から学びたい方を対象として、関係法令など、生涯学習・社会教育の基本事項を学ぶことができます。できるだけ多くの方々に参加していただけるよう、一日研修を県内4会場で実施しています。

「学習プログラム研修」は、「個人の要望(要求課題)」と「社会の要請(必要課題)」から「地域課題」を導き出し、グループ演習等を通して学習プログラムの作成、評価、改善等を行っていく非常に実践的な研修です。実際に事業や講座の企画を行う公民館等職員の方にも多く参加いただいています。これまでの研修修了者が、グループ演習を支援するなど、市町を越えたネットワーキングが図れるよう工夫しています。

「施策立案研修」は、生涯学習振興・社会教育行政の施策を推進していくリーダーとしての資質・能力を持つ人材の育成を目指す内容としています。その中で行う個人演習では、日々の業務における課題解決に向けた調査研究を行っています。

市町主催の地域課題に対応した  
研修への総合的な支援

「地域課題対応研修支援」の事業は、市町が実施する研修がより効果的な内容となるよう、求めに応じ、企画段階から総合的な支援を行う取組です。平成22年度から本格的に県立生涯学習センター(以下「センター」という。)の事業として打ち出し、これまで、県内23市町のうちの約6割に当たる14市町がこの事業を活用いただいています。

本事業は、県職員が市町に赴き研修を実施するものではなく、市町主催の職員研修や指導者養成講座を企画・運営する市町職員を支援する事業です。こうした支援を行うことで、県主催の研修に参加することが難しい市町職員の研修機会を拡充することを意図しています。

また、よりよい研修プログラムをつくるために、県職員と市町職員が共に地域課題学習課題の把握や研修ニーズの掘り起こしを行うことで、市町の研修担当職員の更なるスキルアップにもつながっています。

あひだのまちの「地域課題」に対応した研修を実施しませんか?

地域課題対応研修

市町が実施される職員研修を「支援」します。

この研修は、市町の職員が地域課題を学習し、実践するための研修です。県職員が市町に赴き、研修の企画・運営を支援します。

研修の目的は、地域課題の把握、学習課題の抽出、研修プログラムの作成、実践、評価、改善等です。

研修の形式は、講座、演習、グループワーク等です。

研修の費用は、県が負担します。

研修の申し込みは、市町の職員に相談してください。

お問い合わせ先：生涯学習課 研修推進室

〒730-8514 広島市中区基町9番2号

TEL: 082-513-5012

E-mail: gaksyu@pref.hiroshima.lg.jp

〒730-0002 広島市中区千田町三丁目7番4号

TEL: 082-248-0848

E-mail: sgcs@pref.hiroshima.lg.jp

「ホームページ」はこちらをクリック

http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/

地域課題対応研修支援のリーフレット

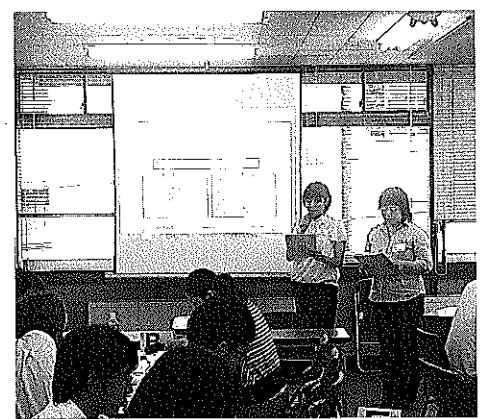
これまで述べた取組を通して、県主催及び市町主催の研修を共に充実させることにより、その修了者が市町の研修を企画立案し、実施したり、様々な研修の場において講師や支援者として活躍したりするなど、「学んだこと」や「学んだ人」が好循環することを目指しています。県と市町それぞれが担う研修が相互に連携・協働し、市町職員の人材育成が図られていくという仕組みができつつあると考えられています。

「学び」の好循環を目指して

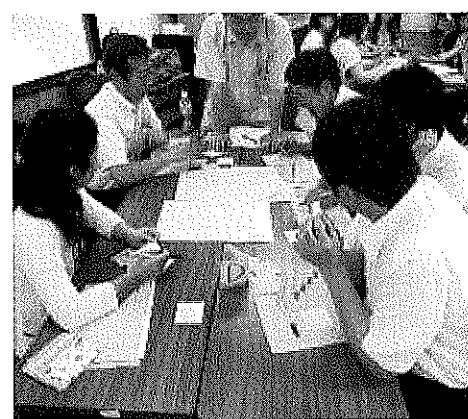
市町職員にとって、研修を企画立案し、実施していくことは、自らの技能の熟練を図る絶好の機会です。県の研修が提供する学習プログラム開発のノウハウを応用し、自らの自治体が抱える課題に応じた研修を、県職員と共に作り上げていく中で、課題分析や企画立案の技能を磨くことができます。県主催の研修で学んだ市町職員の学習成果を、市町での研修の充実に活用・還元することを重視しているため、支援の場面では市町職員自身が主体的に企画・運営したり、指導したりする場面を増やすよう心掛けています。

さらに、この事業は、県職員にとっても、社会教育主事として必要な地域課題を分析・把握する能力、人や情報をコーディネートする能力等を維持・向上させていくことに役立っています。センターに在籍する7名の社会教育主事等の専門的職員全員が、担当市町を持つことで、センターの専門性の更なる向上を図っていききたいと考えています。

この三つの研修の振り返りアンケート(延べ291名対象)によると、99.3%の受講者が、今回の研修で学んだことは、明日からの業務に役立つと感じられており、大変有効な研修となっています。

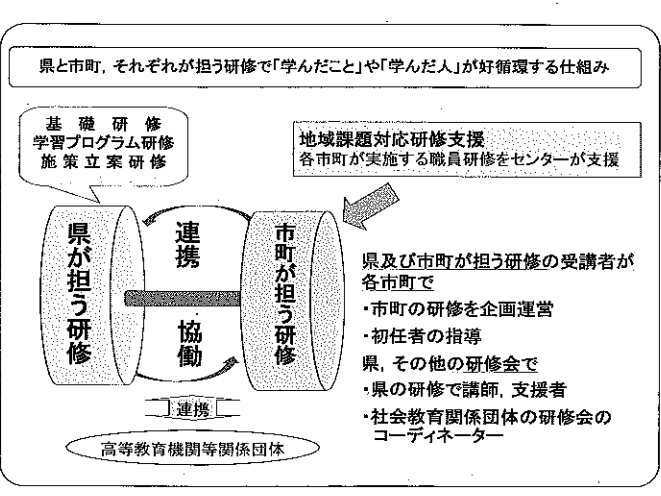


研修成果の発表



研修修了者がグループ演習を支援

高等教育機関等関係団体との連携も図り、「学び」の好循環がより一層機能するよう、更なる事業展開を進めていきます。



【問合せ先】

【広島県教育委員会事務局生涯学習課】

〒730-8514 広島市中区基町9番2号

TEL: 082-513-5012

E-mail: gaksyu@pref.hiroshima.lg.jp

【広島県立生涯学習センター】

〒730-0002 広島市中区千田町三丁目7番4号

TEL: 082-248-0848

E-mail: sgcs@pref.hiroshima.lg.jp

「ホームページ」はこちらをクリック

http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/